

一般質問通告書（総括・分割）

質問者氏名	杉谷 伸夫	所属会派名	会派に所属しない議員
表題	質問事項（質問の要旨）		
<p>1.</p> <p>就学援助を利用できる条件を保護者にわかりやすく示すこと</p>	<p>就学援助制度は、経済的に豊かでない世帯に、入学準備費用や学用品費や給食費の給付などを行う制度で、大切な役割を担っている。しかし利用できるのに利用申請していない世帯が多いと考えている。利用案内の改善が必要ではないか。</p> <p>(1) 向日市の令和3年度における小学校、中学校の就学援助率は？</p> <p>(2) 「就学援助制度についてのお知らせ」に、「経済的理由により就学が困難」な世帯も援助の対象と記載されているが、具体的な条件が書かれていない。これで保護者は自分が就学援助の対象となるかどうかわかるのか？</p> <p>(3) 「経済的理由により就学が困難」とは、向日市ではどのような基準で判定されるのか。また、それは公表すべきではないか。</p> <p>(4) 自分が就学援助を受けることができるかどうか、ある程度目安がつけられることが必要だ。父45歳・収入あり、母43歳・収入無し、中学生1人、小学生1人の4人家族の場合、援助の対象となる所得の条件は？</p> <p>(5) こんなご家庭なら就学援助を利用できますよ、という具体的でわかりやすい事例や説明を「就学援助制度のお知らせ」に記載して頂けませんか。</p>		
<p>2.</p> <p>向日市水道の水源の今後について</p>	<p>現在京都府が検討を進めている「京都水道グランドデザイン」の改定と、「新・京都府営水道ビジョン(案)」に対する考えと、本市の今後の水道事業についての考えをお聞きする。</p> <p>(1) 府営水道ビジョンの第2次案で、乙訓地域の自己水源を廃止して府営水道に一元化する案が出ていることについて、どうお考えか。</p> <p>(2) 向日市民の水源をどうするかは、市民にとって</p>		

	<p>とても重要な問題だ。命の水源を手放し、京都府に一手に握られるようなことは、絶対に行ってはならない。市長の考えは？</p> <p>(3) 府営水道ビジョン第2次案について</p> <p>①府営水道ビジョン策定にあたってのヒヤリングなどで、本市からはどのような意見を出し、ビジョン策定にどう反映されているのか。</p> <p>②府営水道ビジョン第2次案では、物集女西浄水場を2033年に廃止すると時期まで明記した案も示されている。このような記載は削除するよう求めるべきではないか。</p> <p>③今後ビジョン策定の動向を、随時議会に報告して頂けるか。</p> <p>(4) 水道民営化への懸念について</p> <p>国が音頭を取って強力に進めている水道事業の広域化は、民営化への一歩になるのではとの懸念がある。この点について、市長の考えは？</p>
<p>3. 「ゆめパレアむこう」の今後について</p>	<p>ゆめパレアむこうは、今年4月に全面休館し、健康増進施設（ジム）は大規模改修後に再開する予定だ。一方プールについては、今年の秋ごろまでに「今後の方針」を示す予定だが、どのように検討を進める考えかを聞く。</p> <p>(1) 向日市は、2－3月に利用者へのアンケートを実施したが、利用者ならではの意見を十分に聞くことができたとはいえない。今後の検討の場に、利用者の意見を取り入れる工夫が必要ではないか。</p> <p>(2) 多くの市民が注目している。検討結果に対する市民の信頼が得られるよう、議論の過程を公開し、透明性のある検討の進め方をして頂きたい。どんなメンバーが、どういう場で、どのように検討し、報告はどうするのか、進め方についてお聞きする。</p> <p>(3) 市民アンケートについて</p> <p>①アンケートでは、どのようにすれば市民プールを維持できるか、市民合意ができるレベルを測って頂きたい。実施するアンケートに内容についてお聞きする。</p> <p>②アンケート配布、結果まとめの予定、対象者、配布・回収方法などについてお聞きする。</p>

